



平成 30 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社日本製鋼所
 代表者名 代表取締役社長 宮内 直孝
 コード番号 5631 東証第1部
 問合せ先 総務部長 菊地 宏樹
 電 話 03-5745-2001

通期連結業績予想の修正および配当予想の修正（創立 110 周年記念配当）に関するお知らせ

平成 29 年 11 月 6 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたします。
 また、平成 29 年 11 月 6 日に公表いたしました期末配当予想の修正を実施いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 29 年 11 月 6 日公表)	210,000	18,000	18,000	11,000	149.68
今 回 修 正 予 想 (B)	210,000	20,000	20,000	13,500	183.70
増 減 額 (B-A)	—	2,000	2,000	2,500	
増 減 率 (%)	—	11.1	11.1	22.7	
(ご参考)前 期 実 績 (平成 29 年 3 月 期)	212,469	12,340	12,111	△4,968	△67.61

修正の理由

平成 30 年 3 月期第 3 四半期連結累計期間における実績を踏まえ、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益が前回発表予想を上回る見通しとなりましたので、通期の連結業績予想を上記の通り修正いたします。

2. 期末配当予想の修正について

	年間配当金額		
	第 2 四 半 期 末	期 末	合 計
前 回 発 表 予 想 (平成 29 年 11 月 6 日公表)	—	17 円 50 銭	35 円 00 銭
今 回 修 正 予 想	—	20 円 00 銭 (普通配当 17 円 50 銭) (記念配当 2 円 50 銭)	37 円 50 銭 (普通配当 35 円 00 銭) (記念配当 2 円 50 銭)
当 期 実 績	17 円 50 銭	—	—
前 期 実 績 (平成 29 年 3 月 期)	2 円 50 銭	12 円 50 銭	—

※ 平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として、普通株式 5 株を 1 株とする株式併合を実施したため、前期（平成 29 年 3 月期）第 2 四半期末実績については当該株式併合前の実際の配当額を記載し、年間配当金額の合計は単純合算ができないため「—」として記載しております。当該株式併合を踏まえて換算した場合、前期（平成 29 年 3 月期）第 2 四半期末の中間配当額は 1 株当たり 12 円 50 銭となるため、期末配当額 12 円 50 銭を加えた年間配当額の合計は 25 円 00 銭となります。

修正の理由

当社は、平成29年11月1日をもちまして、創立110周年を迎えました。これもひとえに、株主の皆様をはじめ、関係者の皆様の長年にわたるご支援、ご協力の賜物と心から感謝申し上げます。

つきましては、株主の皆様へ感謝の意を表すとともに、創立110周年を記念して、平成30年3月期の期末配当金において、1株当たり2円50銭の記念配当を実施する予定です。

これにより、平成30年3月期の期末における配当金額を1株当たり20円00銭（普通配当17円50銭および記念配当2円50銭）とし、第2四半期末配当と合わせた年間配当金額は、1株当たり37円50銭を見込んでおります。

なお、創立110周年記念配当を含めた平成30年3月期の期末配当につきましては、平成30年6月開催予定の第92回定時株主総会に付議する予定です。

(注) 上記の連結業績予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上